

伊豆市立修善寺南小学校 学校だより

学校教育目標

「共に輝く たくましい 南っ子」

重点目標

「あふれる笑顔 熱い瞳 まぶしい汗」



《住所》

伊豆市柏久保449

《電話番号》

0558-72-0149

南っ子だより

令和2年度 学校だより

令和3年2月22日 発行

第22号 文責 飯田澄雄

「努力は足し算」「協力はかけ算」

少なくとも2月末までは、全校で一カ所に集まることはしないようにと考えていますので、2月の朝会も放送で行いました。学年末まで1ヶ月とちょっと。仕上げの時間を大切にして欲しいという話をしました。誰か1人でも「無(ゼロ)」になる行動を取ると、協力はゼロになり、皆、寂しい思い、悲しい思いで次年度を迎えることとなります。そうならないためのエールです。

4年 出前講座「手話教室」

4年生は福祉について総合的な学習の時間に学んでいます。今回は手話を学びました。身振り手振りに法則を付けて、誰もが遠くからでも分かるようにできあがっています。将来、必須の言葉として定着するべきものと思えるものです。



寒いですね！
(手話表現です)



6年生へ

在校生へ

そして 地域のみなさんへ 感謝を伝えます！



なかよしグループごと、お世話になった6年生にメッセージを書いています。5年生がリーダーとなって手際よく説明し、1人1人に贈るものです。一緒に遊んでくれた6年生の顔を浮かべ、書く方も楽しそうです。



6年生はシトラスリボン作りを進めています。コロナ禍でもいじめや誹謗中傷などしないようにと願いを込めています。



できあがったものは、在校生や修善寺駅周辺で地域の人向けに配布し、呼びかけを行う予定です。乞うご期待です。

3年生 寒い今、シイタケ菌打ち 原木栽培を体験



指導者の2人が他県からの協力隊(移住者)ということでした。感謝感謝です。



JA伊豆の国壮青年部の方々に、伊豆地区に伝わるシイタケの原木栽培を教えていただきました。今では菌床栽培が主流となるそうですが、味を追求した原木栽培はまさに伊豆ならではのこだわりだと感じました。こういうところにも、子ども達には故郷伊豆の誇りを感じて欲しいです。



しっかり聞いて



1人1本



ぼた木に菌打ち

5年 薬学講座



学校薬剤師の原田さん

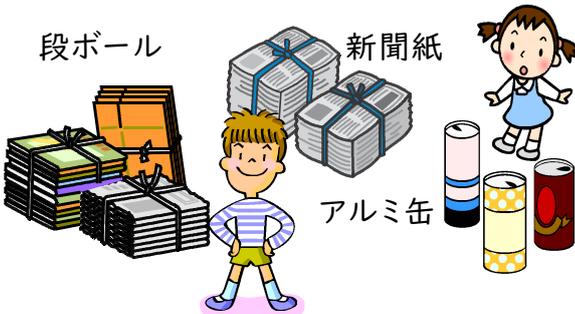
5年生対象に自分のカラダを大切にするための知識を教えていただきました。



「薬はどんな飲み物で飲んだらいいの？」等の問いに実験で!

資源回収～ご協力ありがとうございました！

コロナの関係で、今年度の資源回収は1回のみとなってしまいましたが、本校の教育活動資金として有り難い取組です。皆様のご協力、本当にありがとうございました。



限りある資源をリサイクル(資源として再利用)する事に、子どもが主体的に関わることは本当に大切なことだと思います。併せて、リサイクル以外の「リユース(繰り返し再利用)」「リデュース(ゴミを減らす)」「リフューズ(不要な物は断る)」などエコ4Rも意識してもらえればと考えています。

朝の運動場 … 元気一杯です！

立春は過ぎましたが、まだまだ朝の冷え込みや寒風の吹く日が続いています。そんな中でも、子どもたちは、登校するやいなや体育着に着替えて、ランニングや縄跳びに励んでいる子が多く、ただただ感心するばかりです。やはり、「子どもは風の子」なんでしょうね。

朝は自主的に行う活動と規定していますが、皆、本当に元気いっぱい、朝から賑やかな運動場です。

この時期は、特に、朝から子ども達に元気をたくさんもらうことのできる毎日です。

